

お申し込み >

試読 >

☆RIM BUNKER OIL INTELLIGENCE DAILY

★No. 9469 Aug 24 2023

Copyright(C) 2023 Rim Intelligence Co. All rights reserved.

—TOKYO, 12:30 JST Aug 24 2023<Assessment Closing Time>

◎お知らせ

○『エネルギー通信』2023年第17号発刊のお知らせ

リム情報開発は、エネルギーの「いま」をまとめて把握できる季刊誌『エネルギー通信』2023年第17号を発行しました。燃やしても二酸化炭素(CO2)を出さないクリーン燃料として注目が集まる「水素」や「アンモニア」、カーボンニュートラルな脱炭素燃料として利用が拡大する「バイオ」を大きなテーマに、リム独自の視点で最新事情を掘り下げています。目まぐるしく変化するエネルギー市場に対応するためのヒントに溢れた『エネルギー通信』第17号をぜひご覧ください。

『エネルギー通信』は、WEBで閲覧いただくことができます。

お申込み・お問い合わせはこちら

URL: <https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/eneletter/>

エネルギー通信チーム TEL: 03-3552-2411 / Email: info@rim-intelligence.co.jp

◎リムエネルギー総合指数22種(レックス22、2010年平均=100)

24日のレックス22は、前日から0.57ポイント下落し170.32です

-----リムレポートのご紹介-----

リム情報開発のレポートラインアップは、

下記のURLからアクセスください。各レポートの

サンプルに加え、内容についての詳細な説明がご覧いただけます。

<https://www.rim-intelligence.co.jp/report/>

原油・コンデンセート	アジア石油製品	バンカーオイル
ローリーラック(国内陸上)	ジャパン石油製品(国内海上)	LPG LNG
石油化学	ポリオレフィン	電力
バイオマス(週刊)	デイリーデータ	Rim Data File
クリーンエネルギー(週刊)	GROSS VIEW軽油/重油	エネルギー通信

上記に関するお問い合わせは、TEL 03-3552-2411 E-mail info@rim-intelligence.co.jp


◎North/South America

--- 23Aug23 Closing Quotes ---

Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO #	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Vancouver BC*	579.00 - 582.00	-1.00	698.00 - 701.00	-2.00	1,085.00-1,095.00	-5.00
Seattle/Tacoma*	566.00 - 569.00	-1.00	670.00 - 673.00	0.00	1,095.00-1,105.00	-5.00
Los Angeles*	560.00 - 563.00	-1.00	660.00 - 663.00	0.00	1,060.00-1,070.00	0.00
San Francisco*	NA - NA	-	670.00 - 673.00	-5.00	1,085.00-1,095.00	+5.00
New York*	548.00 - 551.00	-12.00	616.00 - 619.00	-10.00	950.00 - 960.00	-10.00
Philadelphia*	560.00 - 563.00	-10.00	632.00 - 635.00	-12.00	935.00 - 945.00	-10.00
Norfolk*	582.00 - 585.00	-10.00	642.00 - 645.00	-3.00	950.00 - 960.00	-10.00
Houston*	520.00 - 523.00	-8.00	614.00 - 617.00	-7.00	923.00 - 933.00	-4.00
New Orleans*	502.00 - 505.00	-8.00	585.00 - 588.00	-2.00	895.00 - 905.00	-10.00
Panama*	522.00 - 525.00	-8.00	619.00 - 622.00	-8.00	948.00 - 958.00	-44.00
Paranagua*****	NA - NA	-	691.00 - 692.00	-9.00	1,017.00-1,018.00	+8.00
R. D. Janeiro***	NA - NA	-	681.00 - 682.00	-9.00	949.00 - 950.00	+8.00
Rio Grande*****	NA - NA	-	686.00 - 687.00	-9.00	1,018.00-1,019.00	+8.00
Santos****	NA - NA	-	636.00 - 637.00	-9.00	984.00 - 985.00	+8.00

--Note: In US DLRS/MT, *Ex-wharf, ***Posted Prices, #R.D. Janeiro (MGO)

**** Posted Prices, Santos (ULSMGO), ***** Posted Prices, Paranagua (LSMGO), ***** Posted Prices, Rio Grande (LSMGO)

◎Europe

--- 23Aug23 Closing Quotes ---

Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Rotterdam	552.00 - 555.00	+7.00	585.00 - 588.00	-2.00	882.00 - 892.00	+4.00
Antwerp	553.00 - 556.00	-4.00	585.00 - 588.00	-5.00	872.00 - 882.00	+4.00
Hamburg	576.00 - 579.00	-6.00	605.00 - 608.00	-5.00	925.00 - 935.00	-10.00
Gibraltar	553.00 - 556.00	-7.00	602.00 - 605.00	-5.00	935.00 - 945.00	+15.00
Algeciras	553.00 - 556.00	-7.00	602.00 - 605.00	-5.00	935.00 - 945.00	+15.00

--Note: In US DLRS/MT

◎Middle East/Africa

--- 23Aug23 Closing Quotes ---

Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Las Palmas	573.00 - 576.00	+12.00	617.00 - 620.00	-2.00	955.00 - 965.00	+20.00
Tenerife	573.00 - 576.00	+12.00	617.00 - 620.00	-2.00	955.00 - 965.00	+20.00
Kuwait	505.00 - 508.00	-8.00	610.00 - 613.00	-7.00	912.00 - 922.00	+12.00
Fujairah	505.00 - 508.00	-8.00	610.00 - 613.00	-7.00	912.00 - 922.00	+12.00

--Note: In US DLRS/MT

◎Asia

--- 23Aug23 Closing Quotes ---

Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO (LSMDO: Japan)	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Tokyo Bay	597.00 - 600.00	-3.00	662.00 - 665.00	+5.00	848.00 - 858.00	-1.00
West Japan	603.00 - 606.00	-3.00	687.00 - 690.00	+5.00	858.00 - 868.00	-1.00
Ise Bay	602.00 - 605.00	-3.00	682.00 - 685.00	+5.00	848.00 - 858.00	-1.00
#Rim Average-Aug	604.24	-0.91	665.89	+1.52	848.48	-0.30

S. Korea	577.00 - 580.00	0.00	640.00 - 643.00	+5.00	875.00 - 885.00	+5.00
F. E. Russia	492.00 - 495.00	-10.00	573.00 - 576.00	0.00	741.00 - 751.00	0.00
Taiwan Kaohsiung PP***	603.00 - 606.00	-5.00	666.00 - 669.00	-10.00	961.00 - 964.00	-20.00
Taiwan Keelung PP***	NA - NA	-	666.00 - 669.00	-10.00	961.00 - 964.00	-20.00
Taiwan Taichung PP***	NA - NA	-	666.00 - 669.00	-10.00	961.00 - 964.00	-20.00
Taiwan Others PP***	NA - NA	-	666.00 - 669.00	-10.00	961.00 - 964.00	-20.00
Shanghai	565.00 - 568.00	-3.00	633.00 - 636.00	0.00	940.00 - 950.00	+17.00
Zhoushan	560.00 - 563.00	-2.00	628.00 - 631.00	+1.00	920.00 - 930.00	+12.00
Hong Kong	557.00 - 560.00	-13.00	635.00 - 638.00	-10.00	915.00 - 925.00	+35.00
Singapore	553.00 - 556.00	-4.00	622.00 - 625.00	-7.00	880.00 - 890.00	+5.00
Bangkok	572.00 - 575.00	-5.00	635.00 - 638.00	-9.00	925.00 - 935.00	+15.00
Colombo	NA - NA	-	657.00 - 660.00	-8.00	985.00 - 995.00	+15.00

--Note: In US DLRS/MT, *Nakhodka, Vostochny, Vladivostok, ***Posted Prices

#Rim Tokyo Bay monthly average

◎特集記事

○代替燃料

LNG bunkering prices — 23Aug23 Closing Quotes —

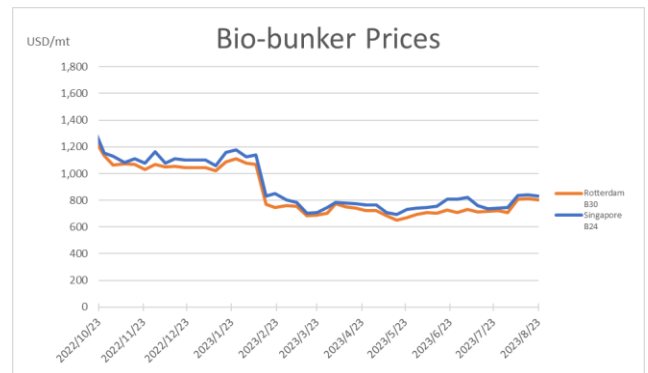
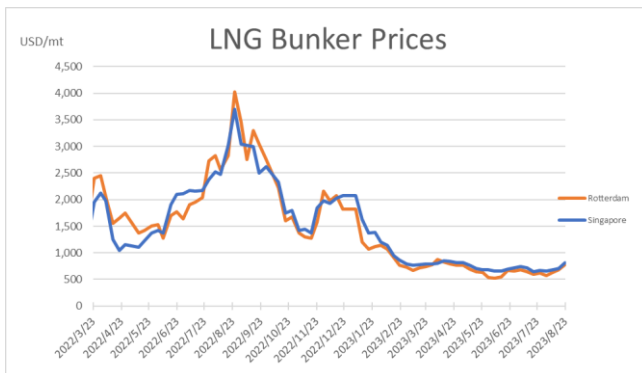
Port/Location	Change#	Low	High	Change#
Rotterdam	+93	740	820	+93
Singapore	+108	775	855	+108

--Note: In US DLRS/MT, #from the previous week

Bio-bunkers prices — 23Aug23 Closing Quotes —

Port/Location	Change#	Low	High	Change#
Rotterdam B30	-7	770	840	-7
Singapore B24	-6	798	868	-6

--Note: In US DLRS/MT, #from the previous week


ロッテルダム市況=高騰、LNGバンカー拡大予想とLNG発電需要増で

ロッテルダム港での9月前半渡しのLNGバンカー スポット価格は、740.00~820.00ドル程度で唱えられている。先週から大幅に上昇した。需給

逼迫感を受けた。欧州ではLNG市況や蘭TTF天然ガス相場が急騰している。

欧州域内では、熱波の影響で原子力発電設備の冷却水が減少。原発の稼働が落ちている。フラ

ンスではローヌ河、ドイツではライン河の水位が低下しているうえ、河川の温度も高まっている。また、製油所稼働率の低下により重油の供給も減少している。このため欧州では、LNG発電用の需要が増えているようだ。また、オーストラリアのLNG輸出ターミナルで、労働者によるストライキの懸念が高まっていることで、供給懸念も強まっている

一方、LNGバンカー需要も堅調だ。仏トータルエナジーズは、本社でチャーターするVLCC「Antonis Angelicoussis」に、2,900トンのLNGバンカーをロッテルダムで供給したと発表した。Gas Agility社が保有するLNGバンカー船を使用。Ship-to-Ship方式で供給した。欧州では、スポットおよび長期のいずれの契約でもLNGバンカーが増加し、市場では強材料が優勢という。

シンガポール市況=堅調な欧州市況に連動、日本郵船の自動車船へLNGバンカー供給

シンガポール港での10月渡しのLNGバンカー価格は775.00~855.00ドル程度で唱えられている。需給が著しく逼迫するなか、多くのLNGプレーヤーが冬場の需要期に向け買いを進めている。この影響で、北東アジア着のLNG相場も急騰している。

高温が続くアジアでは、発電用のLNG需要が底堅く、総じて需給が引き締まっている。このなか、シンガポールでは、シェルが日本郵船の自動車船「ジャスミンリーダー」にLNGバンカーを供給した。FuelNG社の専用船「FuelNG Bellina」を用いたShip-to-ship方式。バンカー供給中に、自動車やトラックの荷揚げ、荷下ろしといった荷役を同時に実施した(SIMOPS)。FuelNG社はケッペル・オフショア・アンド・マリンとシェル・イースタン・ペトロリアムが出資する合弁会社。

既存のLNG燃料船の需要拡大に加え、中国や韓国でもLNG燃料船の造船が進んでおり、さらにLNGバンカー需要が高まるとの期待感が台頭している。

バイオバンカー市況=LNGバンカー価格の高騰で値差縮小 23日

バイオ混合率最大30%のVLSFO価格の気配値は、ロッテルダム渡しで770.00~840.00ドル、バイオ混合率最大24%のVLSFO価格の気配値は、シンガポール渡しで798.00~868.00ドルといずれも小幅に下落している。また、LNG相場の上昇により、LNGバンカーとバイオバンカー価格の値差は縮小した。

リムバンカーオイルレポートによると、23日時点のLNGバンカー価格は、ロッテルダムの9月前半渡しで、740.00~820.00ドル、シンガポールの10月渡しで775.00~855.00ドル程度で唱えられている。なお、硫黄分0.5%以下のVLSFO価格はロッテルダムで585.00~588.00ドル、シンガポールで622.00~625.00ドル。

バイオ燃料価格は、マレーシアやインドネシアのパーム油価格の下落に伴い小幅に下落している。また、このところのVLSFO価格の下落を受け、ロッテルダムやシンガポールのバイオバンカー価格は先週から弱含んだ。ただし、他の燃料と比較した場合、バイオ燃料価格は依然として高値圏にある。

中国が2023年にインドネシアから輸入するパーム油の数量は、コロナ以前と同水準の約800万トンに上る見通し。これに伴い中国で廃食油が増えるとの見方が強まっている。廃食油の供給で相場が下落するとの指摘があるものの、市場では、使用済み食用油(UCO)を原料とするFAME(脂肪酸メチルエステル《UCOME》を含む)の需要が高まり、価格が高止まりしやすいという。

また、LNGバンカー価格が急騰したことで、バイオバンカー価格に割安感が生じ、特にアジアで需要が伸びる可能性が高いようだ。中国、シンガポール、香港や日本といった国や地域では、デッキタンクを設置できないハンディサイズ以下の船舶が、燃料油の観点から環境対策を実施するには、減速航海かバイオバンカーの使用が一

般的とされる。この考え方がバイオバンカーの需要を下支えしているとの指摘が聞かれた。

米石油会社のフィリップス66と穀物貿易会社アーチャー・ダニエルズ・ミッドランドは、新たなバイオ燃料の合弁事業の立ち上げについて協議中と報じられた。高コストの製油所を、持続可能な航空燃料(SAF)などの低炭素バイオ燃料を生産するための設備とし、原料となる作物の確保も目指している。「長年対立してきた石油業界とトウモロコシを材料とするエタノール業界の

歩み寄りの一つ」ともいわれているようだ。

フィリップス66は、カリフォルニア州にあるロデオ製油所を、世界最大級の再生可能燃料の精製施設に改修し、2024年から稼働を開始する予定。同製油所では原油精製を行わず、代わりに廃油、油脂、グリース(半固体状潤滑剤)や植物油を用いて、再生可能エネルギーおよび再生可能ディーゼル、ガソリン、SAFといった再生可能燃料由来の輸送用燃料を年間約8億ガロン(日量50,000バレル)生産する予定だ。

◎マーケットコメント

○概況

23日のバンカー相場は、原油安を受け多くの地域で下落した。

23日のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)のWTI原油先物相場は下落した。当限10月物の終値は前日比75セント/バレル安の78.89ドル。1週間前に比べると13セント安い。

インフレ対応の利上げ政策が続く米欧の経済減速懸念が広がり、原油先物が売りに押された。

米大手金融サービス「S&Pグローバル」が23日に発表した8月の総合購買担当者景気指数(PMI)の速報値は、50.4と今年2月以来の低水準となった。同様に発表されたユーロ圏の8月総合PMIは2年9カ月ぶり、英国は2年7カ月ぶりの低さ

となり、いずれも景況の判断基準である50を下回った。これら米欧の低調な経済指標を受け、景気の先行き不透明感が拡大。エネルギー需要が先細るとの警戒感が広がり、原油先物の売りにつながった。

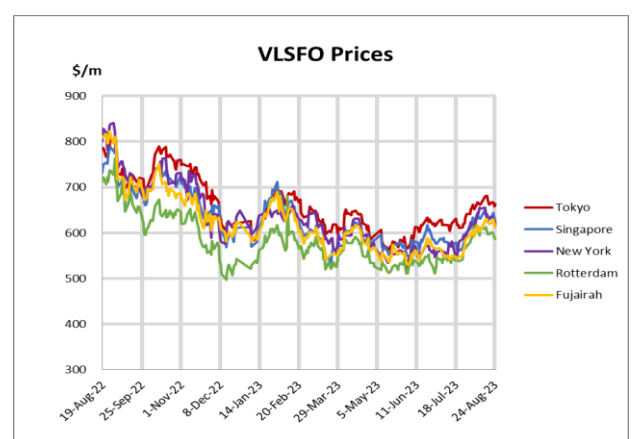
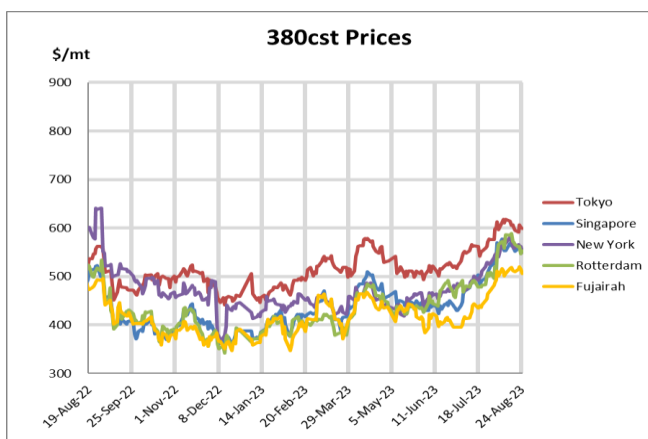
ただ、下値は限られた。米エネルギー情報局(EIA)がこの日に発表した週報で、先週末時点の原油在庫が前週比で市場予想よりも大幅に減少したことから、需給の引き締まりが意識された。

インターコンチネンタル取引所(ICE)の北海ブレント原油先物相場は続落した。当限10月物の終値が前日比82セント安の83.21ドル。1週間前に比べると24セント安い。

23日 主要原油の当限引け値は次のとおり。

* NYMEX・WTI 10月： 78.89ドル (前日比 0.75ドル安)

* ICE・BRENT 10月： 83.21ドル (前日比 0.82ドル安)



○バンクーバー

バンクーバーの380cst相場は、579.00～582.00ドルと前日から1.00ドル下落した。マリンペトロバルク (MPB) は579.00～600.00ドルで売り唱えた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、698.00～701.00ドルと同2.00ドル下落した。MPBは698.00

～710.00ドルで売り唱えた。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,085.00～1,095.00ドルと同5.00ドル下落した。MPBは1,085.00～1,121.00ドルで売り唱えた。いずれも原油安を受けた。

○米西海岸

シアトルの380cst相場は、566.00～569.00ドルと前日から1.00ドル下落した。原油安を受けた。一方、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、670.00～673.00ドルと前日からもち合った。また、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,095.00～1,105.00ドルと同5.00ドル下落した。原油安を受けた。

ロサンゼルス380cst相場は、560.00～563.00ドルと前日から1.00ドル下落した。原油安を受けた。一方、硫黄分0.5%以下のVLSFO相

場は、660.00～663.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,060.00～1,070.00ドルといずれも前日から横ばい。

サンフランシスコの硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、670.00～673.00ドルと前日から5.00ドル下落した。原油安を受けた。一方、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、1,085.00～1,095.00ドルと同5.00ドル上昇した。売り圧力の後退が相場を押し上げた。

○米東海岸

ニューヨークの380cst相場は、548.00～551.00ドルと前日から12.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、616.00～619.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、950.00～960.00ドルといずれも10.00ドルそれぞれ大幅に下落した。

フィラデルフィアの380cst相場は、560.00～563.00ドルと前日から10.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、632.00～635.00ドルと同12.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は

935.00～945.00ドルと同10.00ドルそれぞれ大幅に下落した。

ノーフォークの380cst相場は、582.00～585.00ドルと前日から10.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、642.00～645.00ドルと同3.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、950.00～960.00ドルと同10.00ドルそれぞれ大幅に下落した。いずれも原油安を受けた。

○米ガルフ

ヒューストンの380cst相場は、520.00～523.00ドルと前日から8.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、614.00～617.00ドルと同7.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、923.00～933.00ドルと同4.00ドルそれぞれ下

落した。

ニューオーリンズの380cst相場は、502.00～505.00ドルと前日から8.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、585.00～588.00ドルと同2.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、

895.00～905.00ドルと同10.00ドルそれぞれ下

落した。いずれも原油安を受けた。

○北西ヨーロッパ

オランダのロッテルダムの380cst相場は、552.00～555.00ドルと前日から7.00ドル上昇した。売り圧力の後退が相場を押し上げた。一方、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、585.00～588.00ドルと同2.00ドル下落した。原油安を受けた。また、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、882.00～892.00ドルと同4.00ドル上昇した。売り圧力の後退が相場を押し上げた。

バンカー油在庫の減少を受け、ロッテルダムにおけるスポットでの8月渡しの商談は終了しているようだ。既報のとおり、中東やアメリカからの輸入玉の減少を背景に、バンカー油を含んだ石油製品需給が逼迫している。ロシアからの石油製品の輸入を停止するなか、熱波による冷却水不足に伴う、製油所稼働率の低さなども需給逼迫に起因する。9月渡しの商談では、引き続き引き締め感が続くとの見通しから、大手石油会社出しのバンカー油はスポットマーケットではほとんど流通しないとの見方が強

い。独立系供給業者は、VLSFOの最短の受け渡しに対し、9月10日以降を条件に売り唱えている。一方、米国での軽油や重油の在庫が増加傾向にあるため、9月後半渡しは需給がやや緩むとの期待感も増している。

ベルギーのアントワープの380cst相場は、553.00～556.00ドルと前日から4.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、585.00～588.00ドルと同5.00ドルそれぞれ下落した。いずれも原油安を受けた。一方、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、872.00～882.00ドルと同4.00ドル上昇した。売り圧力の後退が相場を押し上げた。

ドイツのハンブルグの380cst相場は、576.00～579.00ドルと前日から6.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、605.00～608.00ドルと同5.00ドル、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、925.00～935.00と同10.00ドルそれぞれ下落した。いずれも原油安を受けた。

○ジブラルタル・アルヘシラス

英領ジブラルタルの380cst相場は、553.00～556.00ドルと前日から7.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、602.00～605.00ドルと同5.00ドルそれぞれ下落した。いずれも原油安を受けた。一方、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、935.00～945.00ドルと同15.00ドル上昇した。売り圧力の後退が相場を押し上げた。

スペインのアルヘシラスの380cst相場は、553.00～556.00ドルと前日から7.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、602.00～605.00ドルと同5.00ドルそれぞれ下落した。いずれも原油安を受けた。一方、硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、935.00～945.00ドルと同15.00ドル上昇した。売り圧力の後退が相場を押し上げた。

○フジャイラ

アラブ首長国連邦(UAE)フジャイラの380cst相場は、505.00～508.00ドルと前日から8.00ドル下落した。シンガポール重油先物安を受けた。売唱えは505.00～524.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、610.00～613.00ドルと同7.00ドル下落した。シンガポー

ル0.5%S重油先物安を受けた。売唱えは610.00～625.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、912.00～922.00ドルと同12.00ドル上昇した。売り圧力の後退が相場を押し上げた。売唱えは912.00～940.00ドルが聞かれた。

○日本

日本の380cst相場は、京浜で597.00～600.00ドルと前日から3.00ドル下落した。シンガポール重油先物安を受けた。売唱えは600.00～603.00ドルが聞かれた。なお、9月渡しの引き合いに対し、573.00～575.00ドルの唱えが伝えられた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、京浜で662.00～665.00ドルと同5.00ドル上昇した。売り圧力の後退が相場を押し上げた。売唱えは665.00～670.00ドルが聞かれた。ENEOS水島製油所はB工場が発生した火災の影響を受け、明日分の出荷を全て停止している。市場関係者によると、以降の出荷予定は未定だという。また、ENEOSは京浜渡しの新規受付を9月4日まで停止、出光興産千葉製油所は月内の販売を終了しており、8月商いから離脱する売り手もみられる。

なお、9月渡しの商いに対し、京浜では655.00～658.00ドルの唱えが伝えられた。一方、西日本では645.00～665.00ドルと唱えに大きな価格差が生じている。

硫黄分0.5%以下のLSMDO相場は848.00～858.00ドルと同1.00ドル下落した。シンガポール軽油先物安を受けた。売唱えは858.00～868.00ドルが聞かれた。ENEOS、出光興産は24日以降のA重油0.5%S仕切り価格を500円切り下げた。一方、補助金は12,100円/klから2,100円/kl減額の10,000円/klとなっており、差し引きで1,600円/klの上げとなった。外航船向けに販売されるA重油は補助金支給の対象外となる。なお、リムバンカー重油VLSFOの8月の月間平均価格は665.89ドルと先月より42.91ドル高い。

○韓国

韓国の380cst相場は、577.00～580.00ドルと前日からもち合った。GSカルテックスは8月渡しを580.00～583.00ドル、9月渡しを546.00～549.00ドルでそれぞれ売り唱えた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、640.00～643.00ドルと同5.00ドル上昇した。売り圧力の後退が相場を押し上げた。SKエナジーは640.00

～643.00ドル、現代オイルバンクは650.00～653.00ドル、S-オイルは655.00～658.00ドルでそれぞれ売り唱えた。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、875.00～885.00ドルと同5.00ドル上昇した。売り圧力の後退が相場を押し上げた。SKエナジーは885.00～895.00ドルで売り唱えた。

○極東ロシア

極東ロシアの380cst相場は、492.00～495.00ドルと前日から10.00ドル大幅に下落した。売り圧力の高まりが相場を押し下げた。売唱えは492.00～505.00ドルが伝えられた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は573.00～

576.00ドルと前日からもち合った。売唱えは576.00～577.00ドルが伝えられた。

硫黄分0.1%以下のLSMGO相場は、741.00～751.00ドルと前日から横ばい。売唱えは751.00～763.00ドルが伝えられた。

○中国

中国・舟山の380cst相場は、560.00～563.00ドルと前日から2.00ドル弱含んだ。シンガポール重油先物安を反映した。売唱えは560.00～

573.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は628.00～

631.00ドルと同1.00ドル反発した。売り圧力の後退が影響した。売唱えは628.00～639.00ドルが聞かれた。市況連動相場の商いでは23日、26日以降渡し計500トン以上がシンガポール0.5%S重油市況比16～32ドルのプレミアムで成約されたようだ。プレミアム幅は前日から2ドル拡大した。

足元の供給引き締め感の高まりで、相場の下げ幅は限定的だ。22日以降、悪天候に伴い供給遅延が発生していることが要因と言う。ただ

し、多くの供給業者はVLSF0の最短の受け渡しを引き合いから3日以内と設定している。9月以降は、国内市場を優先するために、ポンドバンカーへの供給が減少するとの懸念から、やや相場の下値が支えられているようだ。

LSMGO相場は92000～930.00ドルと同12.00ドル上昇した。需給逼迫を反映し相場は上昇した。売唱えは920.00～945.00ドルが聞かれた。

○香港

香港の380cst相場は557.00～560.00ドルと前日から13.00ドル続落した。シンガポール重油先物安を受けた。売唱えは560.00～569.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSF0相場635.00～638.00ドルと同10.00ドル下落した。シンガポール

0.5%S重油先物安が影響した。売唱えは635.00～658.00ドルが聞かれた。

LSMGO相場は915.00～925.00ドルと同35.00ドル大幅に上昇した。需給引き締めを受け相場は上昇した。売唱えは915.00～948.00ドルが聞かれた。

○シンガポール

シンガポールの380cst相場は、553.00～556.00ドルと前日から4.00ドル続落した。シンガポール重油先物安を映した。売唱えは553.00～570.00ドルが聞かれた。

硫黄分0.5%以下のVLSF0相場は、622.00～625.00ドルと同7.00ドル下落した。シンガポール0.5%S重油先物安が影響した。売唱えは622.00～643.00ドルが聞かれた。市況連動相場の商いでは23日、31日以降渡し計500トン以上がシンガポール0.5%S重油市況比15～23ドルのプレミアムで成約されたようだ。プレミアム幅は前日から横ばいで推移した。

取引の中心が8月渡しから9月渡しへ移行しつつある。輸入カーゴが減少するとの懸念が高

まり、9月渡しの水準は足元を上回るとの見通しが強まっている。また、9月以降、北東アジアの主要港では台風などの悪天候に対する警戒感があり、シンガポールで燃料油の調達を増やす船会社も多い。市場関係者は、欧州や中東からの輸入玉の流入量次第であるものの、9月前半渡しまで引き締め感が継続するとの見方を示した。既報のとおり、欧州では製油所稼働率の低下、中東では製油所トラブルからVLSF0やその基材の輸出量が減少傾向にある。ただし、減速航海に伴い調達量が減少するとの見通しから、相場急騰には至りにくい。

LSMGO相場は、880.00～890.00ドルと同5.00ドル上昇した。需給逼迫を背景に相場は上昇した。売唱えは880.00～905.00ドルが聞かれた。

◎公示価格

○ブラジル・ペトロブラス公示価格(23日08時10分)=VLSF0価格を切り下げ、MGO価格を切り上げ

ブラジルの国営石油会社ペトロブラスは、現地時間の23日08時10分、硫黄分0.5%S以下のVLSF0価格を3.00ドル切り下げた。一方、MGO価格とサントス港での硫黄分0.1%以下のULSMGO価格、パラナグア港

とリオグランデ港での硫黄分0.1%以下のLSMGO価格を8.00ドル切り上げた。主要港の価格は以下のとおり。

	VLSFO 0.5%S	MGO
パラナグア (LSMGO)	697.00-698.00	1,017.00-1,018.00
リオデジャネイロ	687.00-688.00	949.00-950.00
リオグランデ (LSMGO)	692.00-693.00	1,018.00-1,019.00
サントス (ULSMGO)	642.00-643.00	984.00-985.00

○ブラジル・ペトロブラス公示価格(23日11時50分)= VLSFO価格を切り下げ

ブラジルの国営石油会社ペトロブラスは、現地時間の23日11時50分、硫黄分0.5%S以下のVLSFO価格を6.00ドル切り下げた。また、MGO価格とサントス港での硫黄分0.1%以下のULSMGO価格、パラナグア港とリオグランデ港での硫黄分0.1%以下のLSMGO価格は据え置いた。主要港の価格は以下のとおり。

	VLSFO 0.5%S	MGO
パラナグア (LSMGO)	691.00-692.00	1,017.00-1,018.00
リオデジャネイロ	681.00-682.00	949.00-950.00
リオグランデ (LSMGO)	686.00-687.00	1,018.00-1,019.00
サントス (ULSMGO)	636.00-637.00	984.00-985.00

○台湾中油の公示価格=バンカー重油価格(380cst&LS180cst)を切り下げ

台湾中油(CPC)は24日、バンカー重油価格(380cst&LS180cst)を10.00ドル切り下げた。一方、硫黄分0.1%以下のLSMGO価格を据え置いた。主要港のスポット価格は以下のとおり。

	380cst	180cst (0.5%S)	LSMGO (0.1%S)
高雄	596.00	659.00	964.00
基隆	n. a.	659.00	964.00
台中	n. a.	659.00	964.00
その他	n. a.	659.00	964.00

◎マーケットニュース

○中国=ガソリン、軽油の国内統制価格、24日零時から引き上げ

中国国家発展改革委員会(NDRC)は23日午後、24日零時からガソリンと軽油の国内統制価格を引き上げると発表した。上げ幅はガソリン、軽油ともにトンあたり55元(7.64ドル)。

2023年通算の調整幅はガソリンがトンあたり670元、軽油がトンあたり645元の引き上げとなった。

中国政府は国内外の価格動向を見ながら、10営業日ごとに統制価格を見直している。

2023年中国国营製油所定修予定表(更新中)

製油所	定修期間	定修装置	能力 (万吨/ 年)	所在地
SINOPEC				
鎮海石化	3月10日～5月5日	第3トッパー(1,000万吨/年)	2,300	浙江省
金陵石化	4月10日～5月20日	第3トッパー(800万吨/年)	1,800	江蘇省
洛陽石化	5月15日～7月初	全装置	1,000	河南省
青島炼化	5月16日～7月9日	全装置	1,000	山東省
湛江東興	10月上旬から12月上旬	全装置	500	広東省
広州石化	10月中旬～12月上旬	第1トッパー (520万吨/年)	1,350	広東省
PETROCHINA				
長慶石化	4月1日～5月25日	全装置	500	陝西省
遼陽石化	4月10日～5月28日	全装置	900	遼寧省
烏魯木齊石化	4月15日～6月18日	全装置	1,000	新疆省
大慶石化	6月中旬～7月下旬	全装置	1,000	黒竜江省
蘭州炼化	6月中旬～8月上旬	全装置	1,050	甘肅省
大慶炼化	8月上旬～9月末	全装置	550	黒竜江省
四川石化	9月中旬～11月下旬	全装置	1,000	四川省
SINOCHEM				
惠州炼化	3月15日～5月15日	一期装置(1,200万吨/年)	2,200	広東省

○中国=山東地域の独立系製油所25社の平均稼働率、62.8%と7月から1.4ポイント上昇

リム調べによると、23日時点で山東地域25カ所の独立系製油所の平均稼働率は62.8%と7月から1.4ポイント上昇した。原料の処理量は日量28万7,100トン。常・減圧蒸留装置の平均稼働率は64.6%で、原料の処理量は日量18万300トン。日照嵐橋石化(日量7万バレル)が定修明けした。

製油所名	能力 (b/d)	稼働率 (%)	
		8月	7月
正和石化	100,000	68.5	68.5
墾利石化	60,000	66.7	66.7
華星石化	120,000	70.8	70.8
神馳化工	52,000	70.0	70.0
利津石化	70,000	64.2	64.2
華聯石化	100,000	67.9	67.9
京博石化	70,000	69.6	69.6
万通石化	86,000	0.0	0.0
匯豊石化	116,000	61.8	61.8
金城石化	118,000	57.5	57.5
天弘石化	100,000	68.2	68.2
弘潤石化	114,000	69.0	69.0
魯清浜海	60,000	64.0	64.0
昌邑石化	120,000	67.7	67.7

中海外能源	30,000	66.7	66.7
海右石化	70,000	57.4	57.4
東明石化	150,000	68.6	68.6
新海石化	60,000	67.3	67.3
亞通石化	70,000	61.3	61.3
壽光魯清石化	60,000	66.2	66.2
齊潤化工	44,000	65.8	65.8
清源石化	104,000	65.2	65.2
無棣鑫岳化工	48,000	60.5	60.5
日照嵐橋石化	70,000	62.2	13.3
海科瑞林化工	46,000	62.2	62.2
合計	2,084,000	62.8	61.4
Total(Capacity (b/d))		2,084,000	2,084,000

○SAF動向

中国国際航空(エアチャイナ)は7月、同国で初めて持続可能な航空燃料(SAF)を使用した商用飛行を実施した。同国では民間航空による二酸化炭素(CO2)排出量を2035年までに減少に転じることを目標に掲げていることから、今後、国産SAFを使用する航空会社が増えると見込まれている。

市場関係者によると、今回使用したSAFは通常のジェット燃料にSAF10%を混合。中国石油化工(シノペック)鎮海工場で精製した。同工場は、中国国内で唯一SAFの製造が可能という

◎お知らせ

○クロスビュー重油レポートのお知らせ

産業燃料として欠かせない重油の用途は、船舶燃料、発電、ボイラー用と多岐にわたります。ただ、「同じ重油を扱っているのに、他業界の需要動向についてはまったく知識がない」といった声もあり、多くの市場関係者から、「重油に関する情報を幅広く知りたい」という要望をしばしばいただくようになりました。

こうした状況を踏まえ、当社が得意とする価格取引情報と各種の統計データを組み合わせ、国内外の重油マーケットを多面的に捉えようと試みているのがこのレポートです。内燃研・メニュー価格予想、アスファルト最新事情、さらに昨今一番注目されている脱炭素エネルギー関連情報など幅広いトピックスも取り上げています。毎月10日号および25日号の計2回発行です。

内容についてのご質問等は、リム・クロスビューチームまで御連絡ください。

電話：03-3552-2411 E-Mail: info@rim-intelligence.co.jp

○バイオマスレポート英語版発刊のお知らせ

リム情報開発が発行するバイオマスレポート(週刊)の英語版が好評です。日本や韓国など北東アジアでも発電燃料として需要が高まっている木質ペレットやPKSといったバイオマス燃料に関する情報を、海外のご購読者にもお届けしています。

- 木質ペレットとPKSの東南アジア積み価格とマーケットコメント
- 木質ペレットの北米積み価格とマーケットコメント
- 木質ペレットとPKSの日本着価格とマーケットコメント
- 木質ペレットとPKSのフレートとマーケットコメント
- 日本や韓国の需要家による買付け入札情報



内容のお問い合わせ、購読のお申込みは、リム情報開発バイオマスチームへ

<https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/biomassEnglishJp/>

Tel: 03-3552-2411

Email: info@rim-intelligence.co.jp



※リムレポートの転送は著作権により堅く禁じられております。購読契約者である組織以外だけでなく、同契約者の組織内の他部署、支社、支店などへの転送も出来ません。本レポートの全部もしくは一部の転載も禁じられています。著作権違反が発覚した場合、違約金が発生することがあります。本レポートに記載された情報の正確性については万全を期しておりますが、購読者が本レポートの情報をを用いて行う一切の行為に関して、リム情報開発株式会社は責任を負いません。また、天災、事変その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、運営が困難となった場合、レポート発行を一時的に中断することがあります。

事業所一覧

[東京本社]

Tel:03-3552-2411, Fax:03-3552-2415

e-mail: info@rim-intelligence.co.jp

[シンガポール支局]

Tel: 65-6912-7359

e-mail: lim@rim-intelligence.co.jp

[北京支社]

Tel: (86)10-6498-0455, Fax: (86)10-6428-1725

e-mail: ma@rim-intelligence.co.jp, huo@rim-intelligence.co.jp

[上海支社]

Tel: (86)-21-6760-6331, e-mail: rim_sh@rim-intelligence.co.jp

(C) 2023 RIM INTELLIGENCE CO.

お申し込み >

試読 >